

DON DON DONKI で柿と豊橋市を PR !

シンガポール事務所

2018 年 11 月中旬からシンガポールの DON DON DONKI Orchard Central 店と 100AM 店にて、愛知県豊橋市の次郎柿が販売されています。販売に併せて、11 月 17 日と 18 日に次郎柿及び豊橋市の PR が行われましたので、その様子について報告します。

1. DON DON DONKI

2017 年 12 月にシンガポールの商業施設であるオーチャードセントラル内に東南アジア 1 号店がオープンしました。加工食品、生鮮食品、化粧品や雑貨など日本の商品がバラエティ豊かに所狭しと陳列されている様子は、日本の「ドン・キホーテ」と同様です。また、商品の値段も比較的安価な物が多く、毎日多くのお客で賑わいを見せています。特に「焼きいも」が好評で、行列ができるほど、日本人のみでなくシンガポールに住む多くの方に受け入れられています。2018 年 6 月にはタンジョン・パガー駅近くの商業施設である 100AM 内に 2 号店がオープンし、今後も更なる拡充が見込まれます。



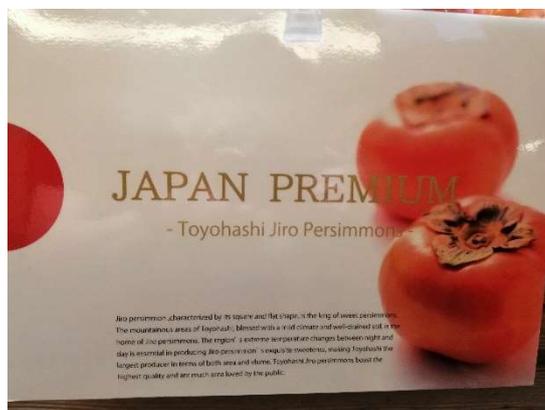
販売の様子

2. 次郎柿・豊橋市 PR

豊橋市は次郎柿の最大の産地で、次郎柿の特徴としては四角く平べったい独特の形をしており、果肉がしっかりとし、やや堅めな柿です。南国のシンガポールでは豊富な種類の果物があり、駅や商業施設でカットフルーツを購入する人を多く目にしますが、そのような場で柿が売られていることは少なく、どの程度受け入れられるかは分からないところもありました。

しかしながら、店舗では日本人のみでなく多くのシンガポールの方々が、どのような味なのか、どれくらいの固さか、種はあるのかなどの質問をしており、次郎柿に興味を示し、購入していました。来店者の傾向としては、固さに関しては好みに差があると感じたものの、大きさは小さめのサイズから売っていました。

また、豊橋市は農業が盛んなことや伝統的な花火である手筒花火、豊橋市の位置などを併せて紹介し



次郎柿の説明パネル

たことで、豊橋市へはどのように行くのか、祭りはいつかなどの質問もあり、豊橋市に興味を示す人達もいました。

今後もシンガポールにおいて、豊橋市の新鮮な農産物の販路が拡大されることが期待されます。

(佐藤所長補佐 豊橋市派遣)

